

4 学年「月や星の見え方」 (50 分程度)

ね ら い	授業中の観察が難しい月や星の位置の変化および星について、既習事項や生活と関連付け、見通しを持った観察を行い、科学的に解決したり探究したりする態度を育む。	
	投映内容	学習の流れ及び学習内容
	<p>1. 方位の確認</p> <p>2. 太陽の動き・日の入</p> <p>3. 月の形 (三日月・半月・満月)</p> <p>4. 月の動き</p> <p>①三日月の観察</p> <p>②半月(上弦の月)の観察</p> <p>③満月の観察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・方位を確かめる。 ・太陽の見える位置の変化を確認し、3年生の復習をする。 ・月にはどのような形があったか思い出す。 ・月は、日によって形が変わって見えることを確認する。 ・三日月の見える位置の変化を観察する。 ・上弦の月の見える位置の変化を、予想しながら観察する。 ・満月の見える位置の変化を、学習のしおりに記録しながら観察する。
	<p>○月の見え方のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月は、日によって形が変わって見えます。 ・月の見える位置は、太陽と同じように、時ごとによって、東から南、西へと変わります。 ・月の見える位置の変わり方は、どのような形に見えるときでも同じです。 	
	<p>5. 今夜の星空</p> <p>6. 季節の星座 (星図の使い方)</p> <p>7. 星の動き</p> <p>①東・南・西の空での星の動き</p> <p>②北の空での星の動き</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台から見られる星空を観察する。 ・星には明るさの違い、色の違いがあることを確かめる。 ・星図の使い方を知る。 ・星図を使って星を探してみる。 ※学習のしおりを使用します。 ・季節の代表的な星座を探す。 ・北斗七星やカシオペア座から北極星を見つける。 ・時間を進めて、星の見える位置やならび方の変化を観察する。 ・星も太陽や月と同じように動いて見えることを確認する。 ・北の空では、北極星を中心に、反時計回りに動いて見えることを確認する。
	<p>○星の見え方のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星や星ざは、時間がたつと、見える位置は変わりますが、ならび方は変わりません。 ・星の見える位置も、太陽や月と同じように、東から南、西へと変わります。 ・北の空の星は、北極星を中心に、時計のほりと反対向きに回っているように見えます。 	

※ 学習の流れは変更となる場合があります。